

新聞・雑誌から見る現代日本

しんぶん ざっし み げん だい に ほん

第2回

だい かい

「社会貢献」

しゃ かい こう けん

このコーナーでは、新聞・雑誌の記事を通して現代日本事情を紹介するとともに、中等教育機関や高等教育機関で日本語を教える先生方が、新聞・雑誌の記事などの生教材をどうやって教材化し、中・上級の日本語の授業に活用できるかを提案していきます。今回は「社会貢献」について書かれた新聞記事を取り上げます。

〈日本人と社会貢献〉

に ほん じん しゃ かい こう けん

1995年の阪神大震災では、日本だけでなく世界各地から義援金が集まり、被災者の助けになろうと多くの人々が手をさしのべました。1997年に島根県沖でタンカーが座礁した時には、流出した重油で汚れた海岸をもとの美しい砂浜に戻そうと、老若男女が集まりました。このような自然災害、人災時のボランティア活動だけでなく、継続的な活動をしている人もいます。世界各地で幅広い人道援助活動をしているAMDA（アジア医師連絡協議会）のようなNGO（非政府組織）などがその一例です。

どのような形で社会貢献するかは様々です。今回は、国内外で様々な活動を行って、社会に貢献している4人の日本人を特集した記事を紹介し、4人はそれぞれ異なった職業に従事していますが、多くのファンや支援者を持ち社会的に知られている人たちです。それぞれその専門性、ネットワークを活かして活動しています。

〈新聞から〉

しん ぶん

朝日新聞（朝刊）1999年1月12日「21世紀私たちは—社会貢献—」
『日本語教育通信』1999年5月「新聞・雑誌から見る現代日本」
第2回に掲載している記事は、著作権の関係で掲載ができません。

朝日新聞（朝刊）1999年1月12日「21世紀私たちは一社会貢献一」
あさひ しんぶん ちょうかん ねん がつ にち せい きわだい しゃかいこうけん

『日本語教育通信』1999年5月「新聞・雑誌から見る現代日本」
にほんごきょういくつうしん ねん がつ しんぶん ざっし み げんだいにっぽん

第2回に掲載している記事は、著作権の関係で掲載ができません。
だいにかい けいさい きじ ちよさくけん かんけい けいさい

記事を使った練習案

この記事を使った練習を考えてみます。

記事の内容理解

- 記事と見出しを別々にして記事の内容に合った見出しを選ぶ。→〈ワークシート〉-1、2
- 記事を読んで、その内容をまとめる。→〈ワークシート〉-3

意見を述べる練習

- 記事の内容について意見を書く。→〈ワークシート〉-4

〈ワークシートの例〉

①記事の本文

ジュビロ磐田のホームゲームで、毎試合、十席分のチケットを「トシ	「子供のころ、生活保護を受けていました。みなさんの援助で学校にも
ジュビロ磐田のホームゲームで、毎試合、十席分のチケットを「トシ	戦争や内戦の混乱から立ちなおろうとするカンボジアに学校を建てる

②名前の見出し

ジュビロ磐田	藤田俊哉選手 (27)
バイオリニスト	五嶋みどりさん (27)
歌手	森進一さん (51)
脚本家	小山内美江子さん (69)

③内容の見出し

37棟	金八先生の学校	贈る
100回	子供らに音楽教室	
10席	施設の子に毎試合	
15年	定着「じゃがいもの会」	

- ①の記事はそれぞれ誰について書かれたものですか。記事に合う人物名を②から選んでください。
- それぞれの記事に合う見出しを③から選んでください。そして、見出しの最初に書いてある数字は何を表しているのか考えてください。
- それぞれの記事で以下の点について答えてください。
 - 活動の目的や内容は何か？
 - 活動を始めたきっかけは何か？
 - どんな人や団体が、活動を理解し、活動に共感を示したか？
 - 活動を通して感じたことは何か？
- この記事を読んだ意見や感想を文章にまとめてみましょう。

解答例

* 質問3の解答例の一つ

『「金八先生の学校贈る」脚本家 小山内美江子』

- カンボジアに学校を建てる活動
- ヨルダンの難民キャンプでボランティアをしていた学生の新聞記事を見て、ヨルダンへ行ってみたこと。
- 学生
- ドラマを通して中学生にメッセージを送っていたが、若者を変えることはできなかった。そのじれったさが若者と一緒に体を動かすことによって消えた。

今回の練習案についてのご意見をお待ちしています。また、ここで紹介した記事を読んだ学習者の感想文などがありましたら、編集部までお寄せください。

このコーナーの担当=坪山由美子、長坂水晶（日本語国際センター専任講師）